

評価表

評価項目		評価の前提点	比重	配点	評価結果
1 基本事項					
1-1	基本方針	本業務委託の内容を十分に理解した上で提案がなされているか	A: 的確に理解しており検討が十分 B: Aに該当しない C: 業務内容をよく理解していない	×2 10	0
2 業務経歴・業務実績					
2-1	業務実績	チャットボトの設計・構築実績はあるか	A: 過去5年以内にチャットボト構築に関する受注経験がある B: 過去5年以内に実績あり C: 人口50万人以上の行政機関で実績がある	×2 10	0
2-2	行政機関に対する業務実績	行政機関におけるチャットボトの設計・構築実績はあるか	A: 50万人未満の行政機関で実績がある B: 50万人未満の行政機関で実績がある C: 実績がない	×1 5	0
2-3	管理者（責任者）の実績	プロジェクト管理者が明確にされ、かつ本業務に関わる業務経歴が十分か	A: プロジェクト管理者に過去5年以内に地方自治体でのチャットボト構築に関する業務経歴がある B: プロジェクト管理者に過去5年以内に地方自治体以外でチャットボト構築に関する業務経歴がある C: 過去5年以内に実績がない	×1 5	0
3 実施体制					
3-1	業務体制	本業務委託の内容を、効果的・現実的に短期間で行える実施体制となっているか	A: 優れた実施体制となっている B: Aに該当しない C: 実施体制が不十分	×2 10	0
3-2	体制の明確性	実施体制が明確にされ、かつ適切な人員配置が十分に行われているか	A: 実施体制が明確で人員配置が十分 B: Aに該当しない C: 十分な人員配置がされていない	×1 5	0
3-3	意欲・整合性	当該業務への意欲が十分にあり、基本的な考え方や具体的な提案内容に整合性がとれているか	A: 当該業務への意欲が十分であり、基本的な考え方や具体的な提案内容に整合性がとれている B: 当該業務への意欲があり、基本的な考え方や提案内容に整合性がとれている C: A・Bのいずれでもない	×2 10	0
4 プロジェクト管理要件					
4-1	スケジュール	本市が指定するマイルストーンに従った全体スケジュールとなっているか。マイルストーンの割当てに明確なタスクが割り当てられているか。	A: 特に優れた全体スケジュールとなっている B: Aに該当しない C: 示されたスケジュールが不明確	×2 10	0
4-2	工程の妥当性① (開発業者側)	開発規模、体制を勘案し、開発業者側の工程は妥当であるか。実現性はあるか。不慮の事態への備えはあるか。	A: 十分か入人員配置が十分であり、実現性及び不慮の事態への備えがある B: 妥当である(実現性がない) C: 妥当でない	×1 5	0
4-3	工程の妥当性② (本市関連システム等の調整等)	本市及び関連する他システム間関係者と調整、検討等を行うことを考慮した工程となっているか。その方法・タイミングは適切であるか。	A: 方法・タイミングが適切な工程となっている B: Aに該当しない C: 方法・タイミングが適切な工程となっていない	×3 15	0
5 業務要件 ※単項説明資料(8) 業務要件)及び(9)今後指定予定の業務要件)に記載する。【必須】要件一つでも満たしていない場合は、評価結果は0です。					
5-1	ユーザーインターフェース 【必須】	以下の業務要件を実現できるか 【業務説明資料(8) (2) ユーザーインターフェース】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×2 10	0
5-2	表示入力機能	進捗状況の表示 【必須】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×2 10	0
5-3	エラーメッセージ	以下の業務要件を実現できるか 【業務説明資料(8) (2) エラーメッセージ】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×1 5	0
5-4	利用者の評価	以下の業務要件を実現できるか 【業務説明資料(8) (2) 利用者の評価】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×2 10	0
5-5	回答方法	以下の業務要件を実現できるか 【業務説明資料(8) (3) 回答方法】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×3 15	0
5-6	質問・回答 データ等	登録用データの作成 【必須(確認データは除く)】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×2 10	0
5-7	言葉のゆがみ等の対応	【必須(対応範囲-特定分野の単語登録-特定分野の頻発語登録-特定分野の認有語登録-特定分野のストップワード登録は除く)】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×3 15	0
5-8	データ管理機能	以下の業務要件を実現できるか 【必須】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×3 15	0
5-9	分析機能	以下の業務要件を実現できるか 【必須】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×3 15	0
5-10	セキュリティ要件 【必須】	以下の業務要件を実現できるか 【業務説明資料(8) (5) セキュリティ要件】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×1 5	0
5-11	分析・改善	以下の業務要件を実現できるか 【業務説明資料(8) (6) 分析・改善】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×2 10	0
5-12	運用保守要件	以下の業務要件を実現できるか 【必須(定例会開催は除く)】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×1 5	0
5-13	基本仕様 【必須】	以下の業務要件を実現できるか 【業務説明資料(9) (1) 基本仕様】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×2 10	0
5-14	Q & Aによる 質問集との連動	データの連動方法 【必須】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×2 10	0
5-15	Q & Aの編集権限 【必須】	以下の業務要件を実現できるか 【業務説明資料(9) (1) Q & Aの編集権限】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×2 10	0
5-16	Q & Aの公開範囲	以下の業務要件を実現できるか 【業務説明資料(9) (1) Q & Aの公開範囲】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×1 5	0
5-17	コミュニケーションアプリ (LINE等) 【必須】	以下の業務要件を実現できるか 【業務説明資料(9) (2) コミュニケーションアプリ(LINE等)】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×2 10	0
5-18	多言語対応 【必須(対応言語・Q & Aデータの翻訳方法・多言語ページの検索方法は除く)】	以下の業務要件を実現できるか 【業務説明資料(9) (3) 多言語対応】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×2 10	0
5-19	音声認識	以下の業務要件を実現できるか 【業務説明資料(9) (4) 音声認識】	A: 要件を実現できる優れた提案となっている B: Aに該当しない C: 要件を実現できる提案となっていない	×1 5	0
6 その他、追加提案等					
6-1	追加提案	その他のアイデア(市民の利便性・満足度の向上、本市の業務効率化、費用低減につながるソリューション等)があるか	A: 実現性のある優れた機能提案が行われている。 B: Aに該当しない C: 機能提案が行われていない。	×2 10	0
6-2	その他	本業務の実施に有効・有益な留意事項等が、具体的に記述されているか	A: 有効・有益な留意事項等が具体的に記述されている B: Aに該当しない C: 有効・有益な留意事項、追加提案に関する記述なし。	×1 5	0
7 ワークライフバランス、障害者雇用及び健康経営に関する取組					
7-1 ワークライフバランスに係る取組状況					
		次のア〜カについて該当する項目があるか	A: 4項目以上該当する B: 1項目以上該当する C: 該当項目がない	×1 5	0
		ア: 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定	該当: 策定し、労働場に届出している(従業員101人未満の場合のみ加算) 非該当: 策定していない、又は策定しているが従業員101人以上		
		イ: 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定	該当: 策定し、労働場に届出している(従業員301人未満の場合のみ加算) 非該当: 策定していない、又は策定しているが従業員301人以上		
		ウ: 次世代育成支援対策推進法に基づく認定の取得(くみんマーク、プラチなくみんマーク)	該当: 次世代育成支援対策推進法に基づく認定を取得している、又は認定されている 非該当: 次世代育成支援対策推進法に基づく認定を取得していない、又は認定されていない		
		エ: 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定(えるぽ)の取得	該当: 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定を取得している、又は認定されている 非該当: 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定を取得していない、又は認定されていない		
		オ: 若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール)の取得	該当: 若者雇用促進法に基づく認定を取得している 非該当: 若者雇用促進法に基づく認定を取得していない		
		カ: よこはまワークライフバランスの認定の取得	該当: よこはまワークライフバランスの認定を取得している、又は認定されている 非該当: よこはまワークライフバランスの認定を取得していない、又は認定されていない		
7-2	障害者雇用に関する取組	障害者雇用促進法に基づき法定雇用率2.2%の達成	A(5点): 達成している(従業員45.5人以上)、又は障害者を1人以上雇用している(従業員45.5人未満) C(0点): 達成していない(従業員45.5人以上)、又は障害者を1人以上雇用していない(従業員45.5人未満)	×1 5	0
7-3	健康経営に関する取組	健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人)の取得、又は、横浜健康経営認証のAAAクラス若しくはAAクラスの認証	A(5点): 認定若しくは認証を受けている C(0点): 認定若しくは認証を受けていない	×1 5	0
評価の合計				300	0